



アース・エコ

子どもたちと地球の未来のために

アース・エコ
メールマガジン No.7-19
2017年1月5日(小寒)
特定非営利活動法人
アース・エコ事務局 発行

アース・エコ会員の皆様と、日頃からアース・エコの活動にご理解、ご支援をいただいている会員外の皆様にアース・エコの活動をお知らせするため、月2回、メールマガジンをお届けしています。

あけましておめでとうございます。今年は天候に恵まれ暖かな年始でしたが穏やかな一年となること願います。アース・エコの活動は更なる飛躍の年となるように頑張りますので、一層のご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。左の写真は今年も自宅ベランダで写した初日の出です。



2017年 年の初めに想うこと

保守主義の台頭が、行き詰まりを見せている世界経済や国際政治に対する突破口となることを期待する声もありますが、過剰な期待は禁物です。Think globally act locally の環境活動の原則に立ち、世界の動きに注目しつつも自らの足元を見直し、前進を図ることを大切にしたいと思います。毎年確実に一年歳をとることを考えれば立ち止まることは許されず、常に新たなことに取り組むことを忘れてはなりません。アース・エコの活動も様々な新しい試みにチャレンジしていきたいと思っておりますので、ご協力ください。[桑原]



会員の皆さんからも「年の初めに想うこと」を寄せていただきましたのでご紹介します。

◆ アース・エコ活動も3年目で、ようやく子ども達と気さくに学び話せるようになった気がします。もっと楽しんでもらえる工夫を仕掛けていきたいですね。振り返って、子ども達と一緒に省エネや環境を考えることで、毎日の生活にエコ習慣が身についたのも驚きです。お隣のアメリカはトランプ大統領が登場し、何をやらかすのか少し不安ながら、大きな期待の年。真っ当な世界に回帰して欲しいものです。 [カール]

◆ 何するにもまずは健康、一向に良くならない右足の回復を第一に地元の出前授業の定着化に向け頑張ります。皆様のお力添えよろしくお願い致します。 [内田]

◆ 今年の正月三が日は、例年に無い快晴に恵まれ改めて、太陽エネルギーの偉大さを感じました。今年も、自然エネルギーの更なる利用、発展をと思っております。私事ではありますが、今年の2月に結婚50周年を迎えます。特にこれといった計画はありませんが…。 [長澤]

◆ 昨年は、異常気象と思われる現象が多く発生したと思われ。「これは地球温暖化が原因？」いずれにしても、少しずつ温暖化が進行していることは間違いない

と思っております。これらを少しでも防ぐため、個人的に今年もアース・エコが取り組んでいる防止活動に積極的に参加し、もっと多くの人々に活動内容を理解してもらい、少しでも温暖化の速度を遅らせたいと思っています。そのために我々は、今まで通りの活動の他に他団体や若者たちとコラボで、何か新しい企画をしていきたいと思っています。昨年、個人目標で『年間650Kmのジョギング』を掲げましたが、残念ながら達成できませんでした。2、3前に比べ、年のせいか走る気力が弱くなった気がします。今年も体力維持のため、身の丈に合った目標でジョギングを行っていききたいと思います。 [104]

◆ 酉年です。鳥のイメージが強いです。羽ばたくとか、飛躍とか、時を告げるとかの思いです。年を重ねますが、まだまだ〇〇をやってみたいと手探りです。幼き頃の生活を思い起こし、今の子どもに伝えてみたいと思っています。先日、タレントのタモリさんが、自転車の磁石を分解し、腰からひもでぶら下げて地面のくぎをくっつかせることを一日やっていたなんて話していました。自分もやったことがある世代だと思ひ、これも環境学習だと思ひました。環境学習のヒントになる「おもしろい些細な行動」を集めてみたいと思っています。 [西]

2016 年の活動を振り返って

平成 28 年度(2016 年度)の 12 月までの実績と 3 月までの計画について、前年度との比較による平成 28 年度の活動の中間報告です。

学校出前授業は以下の表の通りです。



学校出前授業

	平成 28 年度	平成 27 年度	増減
かながわ環境学校	8 校、10 日	3 校、4 日	+5 校、+6 日
横浜市環境出前講座	2 校、3 日	5 校、10 日	-3 校、-7 日
その他の出前授業	4 校、5 日	2 校、3 日	+2 校、+2 日
計	14 校、18 日	10 校、17 日	+4 校、+1 日

今年度の出前授業は「かながわ環境学校」が増えた半面、「横浜市環境出前講座」が減ったことです。特に「かながわ」では葉山町立の小中学校が半分の 4 校を占めています。また、2 日授業の割合が比較的多かった「横浜市」が減ったため、実施校が増えた割に日数は増えていません。

その他の出前授業の内訳は「神奈川科学技術アカデミー」1 校、アース・エコ独自企画によるものが 3 校です。独自企画のうち 2 校は助成金に基づき、「さがみはら地球温暖化対策協議会」の協力を得て実施するものです。

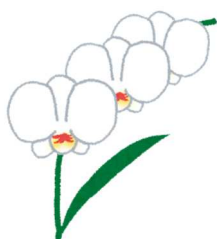
地域環境学習、普及啓発イベントは以下の表の通りです。



地域環境学習

	平成 28 年度	平成 27 年度	増減
地域環境学習	10 会場、10 日	8 会場、9 日	+2 会場、+1 日
普及啓発イベント	6 会場、11 日	5 会場、8 日	+1 会場、+3 日
その他の普及啓発	2 会場、2 日	2 会場、2 日	増減なし
計	18 会場、23 日	15 会場、19 日	+3 会場、+4 日

特徴として、地域環境学習、普及啓発では地域との関係強化を目指すとともに、各地域の地球温暖化防止活動推進員に参加を呼び掛けています。全体として今年度の活動は 32 カ所、延べ 41 日と昨年度の 25 カ所、36 日から活動の機会が増えています。活動日数は多いほど良い訳ではありませんが、次の飛躍を目指して新たな取り組みに挑戦していきます。[桑原]



気候変動適応情報プラットフォーム

化石燃料使用による CO₂ 排出などの温室効果ガスの増加により、気温上昇、降水パターンの変化、海面水位上昇などの気候要素が変化し、温暖化による影響が現れています。人間社会や自然の生態系が危機に陥らないために、今すぐ世界の国々が協力しあい、連携しながら温室効果ガスの排出を抑制する「緩和策」を行っていく必要がありますが、一方で、各地で表れ始めている気候変動による影響に備える「適応策」も必要です。

環境省と国立環境研究所はポータルサイト^{*1} を開設し、変化する気候に私たちの生活を適応させていくために役立つ情報を発信しています。

政府は 2015 年 11 月 27 日に「気候変動の影響への適応計画」^{*2} を閣議決定しており、これを受けて神奈川県^{*3}、横浜市^{*4}、川崎市^{*5} などの自治体も適応計画を策定したり、改定したりしています。相模原市は現在、案を公表してパブリックコメントを募集しています^{*6}。



気候変動適応情報プラットフォーム
ポータルサイト

ポータルサイトでは市民が取り組める適応策として、以下が紹介されています。是非一度ポータルサイトをアクセスして具体策をご覧ください。

水環境・水資源：水不足に備えて普段から節水を心がけましょう。

自然生態系：身近な生き物から気候変動を感じてみよう。

自然災害・沿岸域：異常気象には防災対策。洪水・土砂災害から身を守る～ハザードマップの利用。豪雨・雨・竜巻から身を守る～自治体のサービス。緊急時に備えて買いおきをしましょう。

健康：熱中症予防～暑さの実況と予測情報の利用。高温注意情報～気温に合わせて予定を立てましょう。夏を快適に。クールビズ。熱中症対策には声かけプロジェクト。暑い夏の楽しい過ごし方。夏の部活動～熱中症になった場合の対処法。

国民生活・都市生活：ヒートアイランド。暑さから我が家を守る。

アース・エコは2017年度の環境学習や啓発活動の中で、緩和策に加え適応策についても啓発を進めたいと考えています。



- *1 気候変動適応情報プラットフォームポータルサイト <http://www.adaptation-platform.nies.go.jp>
- *2 政府(2015年11月27日閣議決定)「気候変動の影響への適応計画」 <http://www.env.go.jp/earth/tekiou.html>
- *3 神奈川県(2016年10月改定) <http://www.pref.kanagawa.jp/cnt/f417509/>
- *4 横浜市(2014年3月改訂) <http://www.city.yokohama.lg.jp/ondan/plan/>
- *5 川崎市(2016年6月策定) <http://www.city.kawasaki.jp/300/page/0000077604.html>
- *6 相模原市(策定中) http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp/shisei_sanka/pubcome/035195.html

アース・エコは COOL CHOICE に賛同します



未来のために、いま選ぼう。

「温室効果ガスを2030年度に2013年度比で26%削減」の目標を達成するためには国民一人ひとりの意識変革やライフスタイルの転換が不可欠です。アース・エコは、環境省が推進するCool Choiceの運動に賛同し、賛同団体として登録しています。

これからの活動予定

- ◇ 1月16日(月) かながわ環境教室、葉山町内の小学校(2)
- ◇ 1月19日(木)、20日(金) 環境出前講座、相模原市南区内の小学校
- ◇ 1月27日(金) かながわ環境教室2日目、小田原市内の小学校
- ◇ 1月28日(土) 親子工作教室、相模原市立相武台公民館
- ◇ 1月29日(日)、2月26日(日) 親子工作教室、横浜市藤が丘地区センター
- ◇ 2月16日(木) かながわ環境教室、南足柄市内の小学校
- ◇ 2月18日(日) 緑区親子エコ講座、横浜市中山地区センター
- ◇ 2月21日(火)、23日(木) かながわ環境学校、葉山町内の小学校(3)
- ◇ 2月22日(水) かながわ環境学校、葉山町内の中学校

上記は計画が確定していないものを含みます。詳しくは事務局にお問合せください。 earth.eco.jimukyoku@gmail.com

1月の例会・勉強会

1月11日(水) 13:30-16:30 かながわ県民センター705会議室

会員の皆様のご参加をお待ちしています。

会員外の皆さんも、例会・勉強会やほとんどの活動を見学することができます。ご希望の方は事務局までご連絡ください。

地球温暖化やボランティア活動に関心のある方

私たちと一緒に活動しませんか？

アース・エコの活動に参加してみませんか。例会・勉強会の見学も歓迎します。事前にメールでお問い合わせください。⇒ info@npo-earth-eco.com

会員募集中！

アース・エコ

検索



私たちの活動は皆さまからのご寄附で支えられています。

アース・エコへの寄附は「よこはま夢ファンド」にお申し込みください。インターネットまたは郵送・ファクス・Eメールでお申込みの際に、支援したい団体に「アース・エコ」をご指定ください。税の優遇措置が受けられます。

詳しくは <http://www.city.yokohama.lg.jp/shimin/>

アース・エコは地球温暖化防止活動に取り組むボランティア団体です。

ホームページ <http://www.npo-earth-eco.com>

お問い合わせ、お申込み、メルマガ配信希望・配信中止のご連絡はこちらまで info@npo-earth-eco.com